

(19)日本国特許庁(JP)

(12)登録実用新案公報(U)

(11)登録番号
実用新案登録第3243201号
(U3243201)

(45)発行日 令和5年8月10日(2023.8.10)

(24)登録日 令和5年8月2日(2023.8.2)

(51)国際特許分類
A 4 7 B 3/12 (2006.01)

F I
A 4 7 B 3/12 B

評価書の請求 未請求 請求項の数 5 O L (全7頁)

(21)出願番号 (22)出願日	実願2023-1462(U2023-1462) 令和5年4月28日(2023.4.28)	(73)実用新案権者 518432610 ライソン株式会社 大阪府東大阪市御厨南2丁目1番33号 (72)考案者 古川義隆 大阪府東大阪市御厨南2-1-33
---------------------	---	---

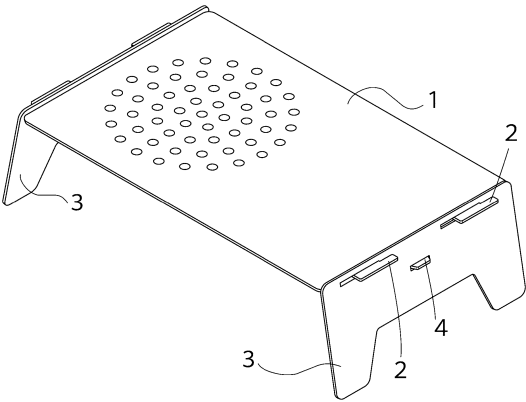
(54)【考案の名称】 組み立て式一人用テーブル

(57)【要約】 (修正有)

【課題】コンパクトに収納でき、容易に組み立てることが出来るとともに、組み立て後に天面部と脚部が取れにくく安定しやすい携帯用の組み立て式テーブルを提供する。

【解決手段】脚部3に開いている上穴に天面部1にある端部係合部2を挿入し係合部の方向を互いに反対方向とすることで脚部を容易に外れにくくするとともに、脚部を固定するために脚部の開いている下穴に支持部材4を挿入して脚部を下方方向に開き荷重を拡散させることで安定を図った構成とした一人用の組み立て式テーブル。

【選択図】図1



10

【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

テーブルを構成する天面部と脚部とから成る組み立て式一人用テーブルにおいて、前期天面部にある左右で形状が異なる特徴を持つ端部係合部と前記脚部とから成る構成とし、この前記脚部を前記天面部から脱着して分離することで、前記脚部と前記天面部とを分離重合収納自在となる構成としたことを特徴とする組み立て式テーブル。

【請求項 2】

請求項 1 において、前記端部係合部は、左右で一方が前記脚部の重心に合わせた位置に設けられ、他方が前記脚部の重心から外れた位置に設けられていることを特徴とする組み立て式テーブル。

10

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 において、前記脚部は、前記天面部と係合する係止部と、前記天面部の下面に位置する指示部とから構成され、前記係止部は、前記端部係合部に係止可能な支持部材を有することを特徴とする組み立て式テーブル。

【請求項 4】

請求項 3 において、前記支持部材は、前記脚部との係止部となるものであり、前記端部係合部には、前記脚部と前記天面部とを一体的に繋ぐことを特徴とする組み立て式テーブル。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれかにおいて前記天面部および前記脚部、前記係止部材は、ステンレス製、またはこれらの組み合わせからなることを特徴とする組み立て式テーブル。

20

【考案の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本考案は、例えば、キャンプや登山などの野外活動に携行でき、容易に組み立てることができる一人用組み立て式のテーブルに関するものである。

【背景技術】**【0002】**

従来、キャンプや登山などの野外活動の際に携行し、調理道具や食器などを載置する多種多様な組み立て式のテーブルが提案されている。

30

【0003】

これらは、例えば特許文献 1 に示されるように、運搬時に嵩張らないように天面部や脚部が分離収納或いは折り畳み収納できるように構成されている。

【先行技術文献】**【特許文献】****【0004】**

【特許文献 1】特開 2013 - 070769 号公報

【考案の概要】**【考案が解決しようとする課題】****【0005】**

従来の組み立て式テーブルは、収納時にコンパクトにするために部品点数を多くして細かく分離な構成にしたり、小さく折り畳めるように構成したりするが故に、組み立てや分離収納の際は、作業に時間を有してしまう。

40

【0006】

更に、容易に組み立てることができるが、しっかりとハマっていない状況では、テーブル自体の安定感が悪く問題があった。

【0007】

本考案は、上述の問題を解決し、コンパクトに収納でき、容易に組み立てることができるとともに、組み立て後に天面部と脚部が取れにくく安定する携帯用の組み立て式テーブルを提供することを目的とする。

50

【課題を解決するための手段】**【0008】**

添付図面を参照して本発明の要旨を説明する。

【0009】

天面部1にある端部係合部2と脚部3と支持部材4とから構成する。この前記支持部材4は、前記脚部3に開いている穴に差し込み取り付けることができる。本発明により、前記支持部材4を簡単に取り付けることができるだけでなく、強度も確保されるため、安定したテーブル等を提供することができる。

【0010】

前記脚部3を前記天面部1から脱着して分離することで、前記脚部3と前記天面部2とを分離重合収納自在となる構成としたことを特徴とする組み立て式テーブルの係るものである。 10

【0011】

また、前記天面部1にある前記端部係合部2は左右で形状が異なることで、ただ単に前記端部係合部2を挿入する構造だけでなく引っかかる構造になるため、組み立て時取れにくくスムーズに構成できることを特徴とする組み立て式テーブルの係るものである。

【考案の効果】**【0012】**

上述のように構成された本発明は、天面部1と脚部3とが独立して製造されるため、それぞれの部材を最適な材料や形状で製造することができ、強度や耐久性に優れたテーブルを提供することができる。また、脚部3は互いに接続されているため、不平な床面に対しても安定した設置が可能である。 20

【図面の簡単な説明】**【0013】**

【図1】本実施例を示す説明斜視図である。

【図2】本実施例を示す正面図である。

【図3】本実施例を示す平面図である。

【図4】本実施例を示す下面図である。

【図5】本実施例を示す側面図である。

【図6】本実施例を示す分解斜視図1である。

【図7】本実施例を示す分解斜視図2である。

【考案を実施するための形態】**【0014】**

好適と考える本発明の実施形態を、図面に基づいて本発明の作用を示して簡単に説明する。

【0015】

天面部1にある端部係合部2と脚部3を取り付けることで、テーブルの形態となり、前記天面部1の下に支持部材4を入れて、前記脚部3に開いてある穴5に前記支持部材4を刺すことで前記天面部1と前記脚部3は組み付け状態が保持されることとなる。

【0016】

即ち、前記天面部1と前記脚部3を支持する前記支持部材4とを兼用した構成としたので、組み立て工数が簡略化されたきわめて簡易な組み立て作業で組み上げられる画期的な組み立て式テーブルとなる。 40

【0017】

より具体的には、本発明は、前記天面部1にある前記端部係合部2は左右で形状が異なることで組み立て時に取れにくく、ただ単に前記端部係合部2を挿入する構造だけでなく引っかかる構造になるため、組み立て時に取れにくくスムーズに構成できる組み立て式テーブルとなる。

【0018】

また、収納する際は、組み立て手順と逆の作業、即ち、前記支持部材4を前記脚部3の 50

前記穴 5 から取り外すことで、前記天面部 1 から前記脚部 3 が取り外され、前記脚部 3 を前記天面部 1 から取り外すことで、バラバラに分かれた前記天面部 1 と前記脚部 3 と前記支持部材 4 を重ね合わせることでコンパクトに収納袋に収納することができる。

【 0 0 1 9 】

従って、本発明は、キャンプや登山などの野外活動時に携行品に適し、リュックサックなどの背負い袋や運搬用の袋に収納しても嵩張ることなくスッキリと収納できるので、他の道具と一緒にリュックサックに収納して持ち運ぶことができる優れた収納性と携帯性を有し、しかも、簡易的な構成で極めて組み立てが容易であるとともに、組み立て後に天面部と脚部が取れにくく安定しやすい画期的な一人用組み立て式テーブルとなる。

【 実施例 1 】

【 0 0 2 0 】

本実施例は、天面部 1 と脚部 3 と支持部材 4 とからなり、脚部 3 に開いている穴 6 に天面部 1 に支持部材にある端部係合部 2 を挿入し、脚部 3 を固定するために脚部 3 の開いている穴 5 に支持部材 4 を挿入して構成した、キャンプや登山などの野外活動に携行する持ち運びに便利な一人用の組み立て式テーブルである。

【 符号の説明 】

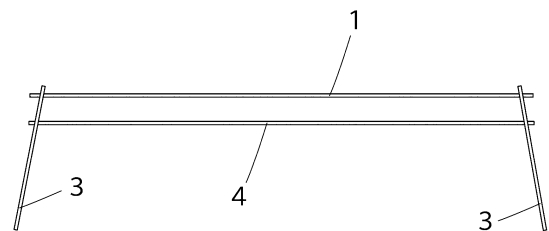
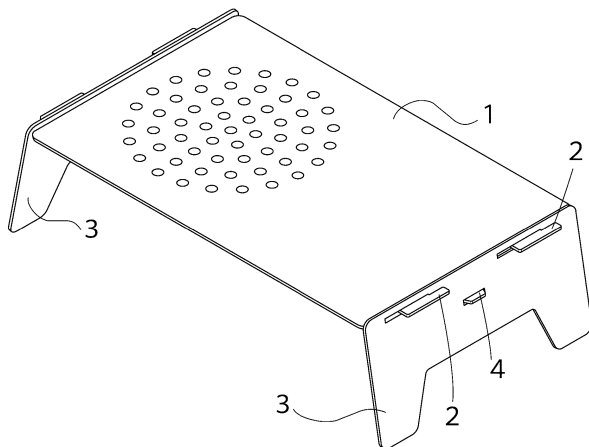
【 0 0 2 1 】

- 1 天面部
- 2 天面部のある端部係合部
- 3 脚部
- 4 支持部材
- 5 脚部の穴（支持部材を差し込む）
- 6 脚部の穴（端部係合を差し込む）

【 図面 】

【 図 1 】

【 図 2 】



10

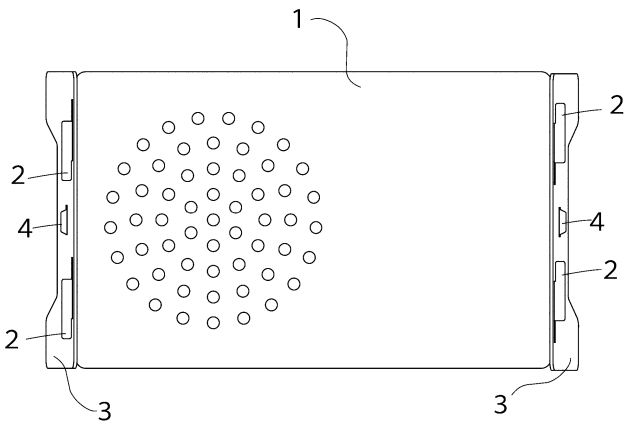
20

30

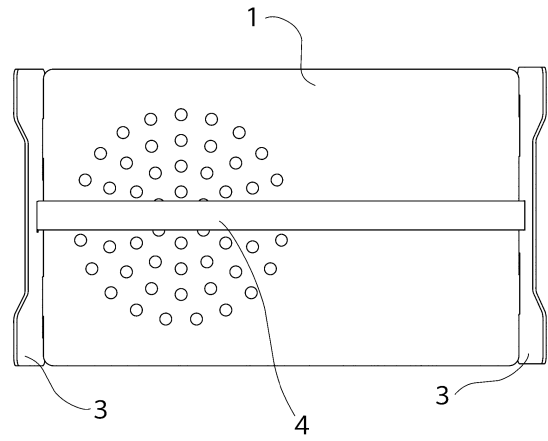
40

50

【図 3】

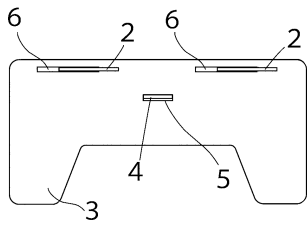


【図 4】

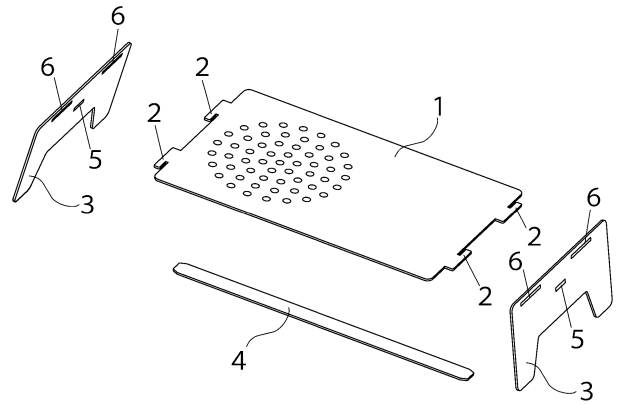


10

【図 5】



【図 6】

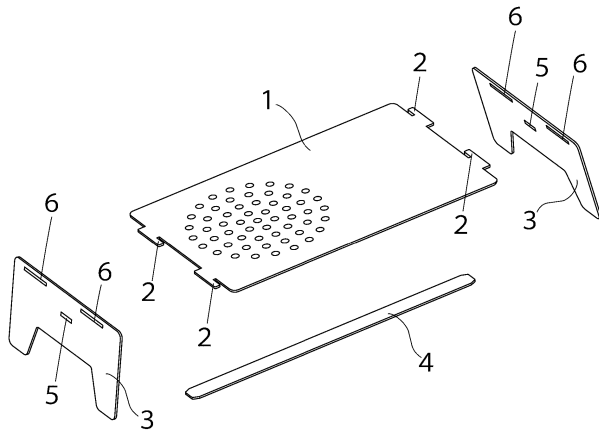


30

40

50

【 図 7 】



10

20

30

40

50

【手続補正書】

【提出日】令和5年6月22日(2023.6.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】

請求項4において前記天面部および前記脚部、前記係止部は、ステンレス製、またはこれらの組み合わせからなることを特徴とする組み立て式テーブル。

10

20

30

40

50